

休日診療 津山市医師会 検索

小児救急医療電話相談 ☎#8000 土・日・祝18:00~翌8:00、平日19:00~翌8:00

救急医療案内 ☎23-9910

健康 問健康増進課 ☎32-2069

あなたの歯は大丈夫ですか？ 高齢者歯科検診

Table with 2 columns: とき (Time) and ところ (Location). 2日(日) 9:00~12:00 津山歯科医療センター診療所(沼)

対象 65歳以上の人(予約要) 申込先 津山歯科医療センター診療所 ☎22-4021

妊婦歯科検診

Table with 2 columns: とき (Time) and ところ (Location). 20日(木) 13:30~16:00 津山歯科医療センター診療所

対象 14人(予約要・先着順) 申込先 健康増進課 ☎32-2069

離乳食教室

Table with 2 columns: とき (Time) and ところ (Location). 28日(金) 10:00~12:00 津山すこやか・こどもセンター

内容 調理実習、試食、個別相談 など 対象 7~11カ月児と保護者 定員 10人程度(予約要) 持ってくるもの エプロン、三角巾、親子(母子)健康手帳など 申込先 健康増進課 ☎32-2069

「愛の献血」にご協力を

Table with 2 columns: とき (Time) and ところ (Location). 28日(金) 10:00~11:30 12:30~15:30 市役所1階市民ロビー ※400ml献血のみの受付

元気な子どもを育てるために

Table with 3 columns: 内容 (Content), とき (Time), 時間 (Duration). 乳児健診 11日(火)、12日(水) 13:00 1歳6カ月児健診 4日(火)、5日(水)、7日(金) 13:30 3歳児健診 18日(火)、19日(水)、21日(金) 13:30

ところ 津山すこやか・こどもセンター はっぴー子育て教室(ハーフバースデイ記念)

Table with 2 columns: とき (Time) and ところ (Location). 26日(水) 13:30~15:00 津山すこやか・こどもセンター

内容 身体測定、情報交換、保育士によるふれあい遊び 対象 第1子の7カ月児(平成30年11月生まれ) 持ってくるもの 親子(母子)健康手帳、おむつ、ミルクなど

妊婦ばんご学級

Table with 2 columns: とき (Time) and ところ (Location). ①7月4日(水) 10:00~14:00 さん・さん(アルネ・津山5階) ②7月9日(火) 13:30~15:30 津山すこやか・こどもセンター ③7月21日(日) 10:00~12:00 津山すこやか・こどもセンター

内容 ①バランスの良い食事づくり(講話と調理実習) ②お産に向けた準備(助産師の話) ③出産後の準備(沐浴と赤ちゃんの泣き声体験など) 対象 初産婦(できるだけ3回ともご参加ください) 参加費 ①のみ500円(調理実習代) 定員 20人(予約要) 申込先 健康増進課 ☎32-2069

相談

Table with 4 columns: 相談名 (Consultation Name), とき (Time), ところ (Location), 問い合わせ先 (Contact Information). Includes categories like 育児相談, 女性の悩み, 悩みごと, etc.

※14ページのお知らせにも掲載があります

江戸時代の庶民の旅



往來手形写(個人蔵)

江戸時代の後期になると、経済的な成長や交通網の整備などから、一般庶民も寺社参詣などの旅に出掛けることが多くなりました。町奉行日記を見ると、四国巡礼や金毘羅参り、伊勢神宮参拝のほか、遠くは山梨県の身延

山久遠寺などに掛けた記述があるなど、多くの町人が旅をしていることが見て取れます。しかし、当時庶民が自由に居住地を離れることは許されておらず、旅をするには、藩などに届けて許可をもらい、右図のような往來手形を発行してもらう必要がありました。往來手形は一種の身分証明書で、旅人の名前、居住場所、行き先、宗門などが書かれています。

この往來手形の最後の方を見ると、「若何国二而も致病死候とも此方へ御附届不及其所御作法ヲ以御葬可被下候」という一文があります。「もし、どこかの国で本人が病死することがあっても、こちらへの届け出は不要で、亡くなった場所の慣習で葬ってもらいたい」という意味です。この当時、庶民の旅は主に徒歩だったため、長旅の途中、病気で亡くなることも多くありました。旅に出るといふこと

は覚悟が必要であったことがうかがわれます。これに関して、幕府は旅人を保護する政策を取っていて、「道中で病気になる旅人については、医者の診察を受けさせて療養を加えること。病気が良くなる場合、親類などを呼び寄せ相談の上、希望するならば村や宿場を継いで、居所へ送り届けること」としていました。その費用は基本的に旅人や居住地の負担でしたが、払えない場合は、それぞれ道中の宿場や村が負担することになっていました。津山の城下町には出雲往来が通り、宿場の機能を持っていました。このようにして故郷に送られる旅人が多くいました。

文化3年(1806年)の町奉行日記を見ると、因州法美郡清水村(鳥取市)の和平が四国遍路に旅立ったところ、阿州名西郡城内村(徳島県名西郡石井町)で歩行不能になり、古城村(津山市平福)へ送られてきたため、和平を城下から林田村(津山市林田)へ送った、などの記述があります。また、上州群馬郡佐野村(群馬県高崎市)の嘉兵衛が美甘村(真庭市)で歩行不能になり送られてきたので、林田村へ送り届けたという、遠方からの旅人の記述などもあります。

ちなみに、上図の往來手形の旅人は、上河原村(津山市上河原)の林蔵といひ、願いが叶って四国巡拝に旅立ちました。しかし、この手形の一連の文書を見ると、林蔵は旅の最中に足を痛め、あきらめて帰る途中、備中国賀陽郡日近村(岡山市北区)で歩行が困難になってしまいました。この時すでに明治2年(1869年)でしたが、明治維新直後のことでもあり、江戸時代の慣例を踏襲し、林蔵は村を継いで上河原村へ送り届けられることとなったようです。

岡津山郷土博物館 ☎22・4567

「情報」を募集しています!

市政へのご意見・広報クイズ

Eメール kouhou@city.tsuyama.lg.jp ファクス 32-2152 はがき あて先は見本のとおりにご記入ください



※お便りの内容は広報紙やホームページで紹介させていただくことがあります

8月号 イラスト・絵手紙 (※希望者には作品を返却)

絵を描いたはがきに ①氏名とふりがな ②ペンネーム(ある場合) ③住所 ④年齢(学生は学校名と学年も) ⑤次のA~Eの記念品の中から1つを明記して送る A あば温泉無料入浴券(5枚) B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚) C 津山洋学資料館無料招待券(2枚) D 津山まなびの鉄道館無料入館券(2枚) E ベルフォーレ津山 映画鑑賞チケット(2枚)

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に当たる!

問 ○○!という時のために確認を市の避難所などが変わりました ○に入るひらがな2文字は?

応募方法 ①答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④良かった記事・感想・ご意見 ⑤次のA~Eの記念品の中から1つを書いて、秘書広報室へ送る

- A あば温泉無料入浴券(5枚) B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚) C 津山洋学資料館無料招待券(2枚) D 津山まなびの鉄道館無料入館券(2枚) E ベルフォーレ津山 映画鑑賞チケット(2枚) F 図書カード

締め切り 令和元年6月20日(木)当日消印有効

4月号の正解 29(応募48人、正解48人) 当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

イラスト 絵手紙

先本 彩希さん



▲ペンネーム かほちゃ (7歳)



▲福井 愛彩さん(11歳)